

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和 7 年 8 月 26 日（火）

2 発生日

令和 7 年 3 月 27 日（木）から同年 5 月 20 日（火）までの間

3 被害金

暗号資産 総額6,240万円相当

4 被害者

和歌山市内居住の70歳代男性、70歳代女性

5 状況

令和 7 年 3 月 27 日、被害者方の固定電話に電話があり、「あなたの健康保険証が今日で使えなくなります。詳しいことはダイヤル 1 番を押してください。」と音声案内が流れたことから、被害者が電話機の 1 番を押すと、厚生労働省職員を騙る男につながり、「あなたの保険証が何者かに不正使用されているので、金沢西警察署に被害届を出しに行ってほしい。」などと言われました。

被害者がこれを断ると、金沢西警察署の警察官を騙る男に電話が替わり、遠方であることから電話で被害届を受理してくれましたが、警察官から「今逮捕している犯人があなたからキャッシュカードを購入したと言っている。そのキャッシュカードが犯罪グループの資金洗浄に使われているので、調査のため、あなた方の財産を差し押さえる。差押え以外の調査方法を希望するのであれば、あなた方の全財産分の暗号資産を購入して送信してください。」などと言われたことから、10回にわたり、総額6,240万円相当の暗号資産を購入し、指定されたアドレスに送信しました。

その後、相手と連絡が取れなくなったことから不審に思い、当署に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。